

公開講座

国際関係学部専門科目「平和学入門」特別公開講義 国際関係研究科「ポスト大学院GP 特別セミナー」 第6回国際平和・人権連続セミナー ～平和の諸相を見る～

講演：沖縄戦と在沖米軍基地問題を考える

「沖縄戦の実相と背景」「沖縄軍事基地化の経緯」「普天間飛行場問題」「沖縄の平和思想」について、語ります。

日時

2011年7月20日(水) 14:40～16:10(4限目)

会場

立命館大学衣笠キャンパス(京都市北区) 明学館 96号教室(4階)

*** 先着 100名 聴講無料**

当科目の受講登録者の席が優先となりますので、FAX または電話にてミュージアムまでご連絡ください。

国際平和ミュージアム連絡先：075-465-8151(火～日 9:30～17:30 電話受付)

講演

講師：大田昌秀(元沖縄県知事、前参議院議員、大田平和総合研究所主宰)

コーディネーター：安斎育郎(立命館大学名誉教授、国際平和ミュージアム名誉館長、安斎科学・平和事務所所長)

【講師紹介】



大田 昌秀氏

【講師プロフィール】

1925年、沖縄県久米島に生まれる。1945年、沖縄師範学校本科2年在学中に鉄血勤皇師範隊の一員として沖縄守備軍に動員され沖縄戦に参戦、九死に一生を得る。1954年、早稲田大学卒業。その後、ニューヨーク州シラキュース大学大学院修了(ジャーナリズム修士号取得)。東京大学新聞研究所で3年間研究。1973年、ハワイ大学イースト・ウェストセンターで1年間教授・研究。1979年、フルブライト交換教授としてアリゾナ州立大学で1年間教授・研究。1957年～89年、琉球大学教授、法文学部長。1990年～98年(2期8年)、沖縄県知事として「平和、自立、共生」を政策にかかげ130万県民のリーダーとして活躍。2001年～07年、参議院議員としては国政の場から沖縄・日本の平和構築のために全力を尽くす。現在、大田平和総合研究所主宰。

【会場案内】



明学館

正門

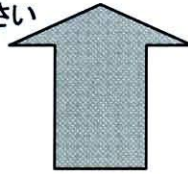
市バス<立命館大学前>下車。
正門を入り、中央広場を過ぎて右折し直進。左奥の建物です。

『これが沖縄戦だ』(写真集)、『総史沖縄戦』『沖縄戦を生きた子どもたち』『沖縄のこころ』『The Battle of Okinawa』など和英両文の著書を通して、沖縄戦の実態と教訓を伝えると共に、『沖縄の民衆意識』や『近代沖縄の政治構造』『沖縄の帝王、高等弁務官』『検証昭和の沖縄』『沖縄人とは何か』などの著作で、日米両政府の対沖縄政策の解明に努める。

主な著書：『沖縄の挑戦』『沖縄の決断』『沖縄戦下の米日心理作戦』『沖縄差別と平和憲法』『死者たちはいまだ眠れず』その他共著を含め80冊余。

共催：立命館大学国際関係学部・国際関係研究科、立命館大学国際平和ミュージアム
問い合わせ：立命館大学国際平和ミュージアム TEL:075-465-8151

FAXでお申込みの方は下記フォームをお使いください



立命館大学
国際平和ミュージアム 行き
FAX：075-465-7899

国際関係学部専門科目「平和学入門」特別公開講義
第6回国際平和・人権連続セミナー
～平和の諸相を見る～

2011年7月20日(水) 14:40～16:10(4限目)

立命館大学衣笠キャンパス(京都市北区) 明学館96号教室(4階)

申込書

申込者	氏名(ふりがな)	連絡先
		TEL
参加人数	()名	
	該当するものに○をつけてください	
	一般 ・ 立命館大学学生 ・ ()大学学生	